

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年6月18日 (2015.6.18)

【公開番号】特開2013-200415(P2013-200415A)

【公開日】平成25年10月3日 (2013.10.3)

【年通号数】公開・登録公報2013-054

【出願番号】特願2012-68289(P2012-68289)

【国際特許分類】

G 0 3 G 5/147 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 5/147

G 0 3 G 5/147 5 0 4

G 0 3 G 5/147 5 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成27年4月22日 (2015.4.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

請求項 5 に係る発明は、

請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の電子写真感光体と、

前記電子写真感光体の表面をクリーニングするクリーニングブレードを有するクリーニング手段と、

を備え、

画像形成装置に脱着されるプロセスカートリッジ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

請求項 6 に係る発明は、

請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の電子写真感光体と、

前記電子写真感光体を帯電させる帯電手段と、

帯電した前記電子写真感光体に静電潜像を形成する静電潜像形成手段と、

トナーを含む現像剤を収納し、当該現像剤によって、前記電子写真感光体に形成された静電潜像をトナー像に現像する現像手段と、

前記トナー像を被転写体に転写する転写手段と、

前記電子写真感光体の表面をクリーニングするクリーニングブレードを有するクリーニング手段と、

を備える画像形成装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

導電性基体と

前記導電性基体上に設けられた感光層と、
を有し、

最表面層が、反応性官能基として -OH 基を持つ第 1 反応性電荷輸送材料及び反応性官能基として -OCH₃ 基を持つ第 2 反応性電荷輸送材料から各々選択される少なくとも 2 種の反応性電荷輸送材料を含む組成物の硬化膜で構成され、弾性変形率 R が下記式 (1) を満たす層である電子写真感光体。

・式 (1) : $0.40 \leq R \leq 0.51$

【請求項 2】

前記第 1 反応性電荷輸送材料と前記第 2 反応性電荷輸送材料との比率 (前記第 1 反応性電荷輸送材料 / 前記第 2 反応性電荷輸送材料) は、質量比で 2 以上 20 以下である請求項 1 に記載の電子写真感光体。

【請求項 3】

積層された状態での前記最表面層のヤング率 M1 (GPa) が、下記式 (2) を満たす請求項 1 又は 2 に記載の電子写真感光体。

・式 (2) : $3.8 \leq M1 \leq 5$

【請求項 4】

積層された状態での前記最表面層のヤング率 M1 (GPa) と、剥離された状態での前記最表面層のヤング率 M2 (GPa) と、の関係が、下記式 (3) を満たす請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の電子写真感光体。

・式 (3) : $M1 \leq 1.1 \times M2$

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の電子写真感光体と、
前記電子写真感光体の表面をクリーニングするクリーニングブレードを有するクリーニング手段と、
を備え、
画像形成装置に脱着されるプロセスカートリッジ。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の電子写真感光体と、
前記電子写真感光体を帯電させる帯電手段と、
帯電した前記電子写真感光体に静電潜像を形成する静電潜像形成手段と、
トナーを含む現像剤を収納し、当該現像剤によって、前記電子写真感光体に形成された静電潜像をトナー像に現像する現像手段と、
前記トナー像を被転写体に転写する転写手段と、
前記電子写真感光体の表面をクリーニングするクリーニングブレードを有するクリーニング手段と、
を備える画像形成装置。